

【北半球型インフルエンザワクチンが入荷されました】(2021年10月8日)

今冬に流行が予測されるインフルエンザに対応する北半球向け4価ワクチンを入荷しました。

4価ワクチンとはどのようなものですか？

昨今流通しているインフルエンザワクチンは、A型株の2種類およびB型株の2種類、計4種類を用いて製造されているため「4価ワクチン」と呼ばれています。

南半球型・北半球型とは何ですか？

今回入荷した北半球型は、北半球で流行するだろうとWHOが予測したウイルス型が含まれているものを指します。薬剤はSanofi社製 Vaxigrip-Tetra もしくは GlaxoSmithKline社製 Fluarix Tetra です。

インフルエンザの流行シーズンは南半球と北半球のそれぞれ冬にあたります。タイでは冷房による乾燥や国境を越えた往来が盛んなこともあり通年流行が見られるため、当院では毎年、南半球型を6月上旬、北半球型を10月上旬に入荷し、年一度の接種をお勧めしています。(6か月以上の小児が初めて接種する場合は半用量を1か月間隔で2回接種)

今年なぜインフルエンザワクチンの接種が喚起されているのですか？

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が重症化する時の症状は、長引く高熱、呼吸障害(=肺炎)でよく似ています。またそのあと、その影響がしばらく体に残ります。

コロナから回復後にインフルエンザ感染、インフルエンザから回復後にコロナ感染が起きると、あたかも基礎疾患がある方が感染した時と同じような状況となり、重症化の危険性が高くなります。また、昨年インフルエンザの流行が世界的にほとんど起こらなかったため、普段の年よりもかかりやすい人が多くなっていると考えられています。

コロナワクチンと同日に接種できますか？

コロナワクチンとの間隔は2週間以上あけてください。

インフルエンザワクチンの数量はどれくらい確保していますか？

2022年3月までの接種希望者に十分対応できる量を確保しています。

予約必須でしょうか？

インフルエンザワクチンの接種のための予約は不要です。次項をご覧の上、ご都合の良い時に予約なしで、担当部署の受付にお越しください。

インフルエンザ予防接種費用を教えてください。

小児、成人ともにワクチン費、医師の診察費、病院使用料を含んで1本990パーツ(通常1,490パーツ)のお得なパッケージを提供しています。このインフルエンザワクチン割引パッケージでは同時に2名以上が同じ部署で接種する場合は2本目から900パーツにさらに割り引きされます。

		6か月～3歳未満	3歳以上～15歳未満	15歳以上
受付・接種場所		小児科		内科
日時		毎日/8:00-18:00		毎日/7:00-20:00
予約		不要・すぐに接種できる医師をご案内します。接種のみで、医師による診察は原則ありません。		
費用	小児	小児科医に費用等を確認の上、接種ください。	兄弟・保護者も同時に小児科で接種する場合、1人目990パーツ、2人目以降が900パーツです*。	複数人が同時に接種する場合、1人目990パーツ、2人目以降が900パーツです*。
	成人	-		

この割引は2021年12月31日まで有効

以上サミティヴェート病院スクムビット